

## 旭 区



## DATA (平成21年4月1日)

【設置年月日】昭和44年10月1  
 【区の人 口】248,615人  
 【区の世帯数】99,777

【面 積】32.78km<sup>2</sup>  
 【区の花】あさがお  
 【区の木】トウダンツツジ  
 【区の昆虫】ホタル



旭区では平成19年度から、ヘチマやゴーヤなどを使って、区内のご家庭、保育園、小学校で緑のカーテンづくりに挑戦しています。(平成20年度実施箇所: 区民20世帯、全公立保育園10園、市立小学校9校) 身近な取り組みである緑のカーテンづくりを通して

- ・多くの区民や子ども達にヒートアイランドや地球温暖化についての意識を高めてもらうこと
- ・収穫された果実を使い、食育を実践することを、目的としています。

## ●効果測定



鶴ヶ峯小学校

の壁面を簡易測定機で測ったところ、平均5.8℃の差がありました。

区民の方々8世帯、小学校7校、保育園6園のご協力をいただき、赤外線カメラ等を使用した効果測定を行いました。

区民の皆さんが、ご家庭で育てられた緑のカーテンと周辺

## ●観察記録表展示会



観察記録表

各家庭でさまざまな工夫を重ねながら緑のカーテンづくりに取り組み、観察記録表にまとめていきました。

旭区役所1階の情報発信コーナーにて観察記録表や効果測定結果を展示しました。

## ●緑のカーテンを使って…

## 給食会と効果測定(白根保育園)

平成20年8月19日、白根保育園において、緑のカーテンで育てたゴーヤ等を食材にした給食会と、赤外線カメラによる効果測定を行いました。給食会では、ゴーヤの肉詰めフライやヘチマ入り味噌汁を園児の皆さんがおいしくいただきました。



## 植 樹

区内の緑を保全・創出し、緑に対する区民の関心を高めるため、区誕生40周年・開港150周年にあたる2009年に向けて、区民との協働による植樹などを行いました。

【植樹本数】 H18年度 3,416本 H19年度 3,960本 H20年度(4月~12月) 3,951本

## ●追分市民の森【ドウダンツツジ1,000本】

3年連続で旭区の木である「ドウダンツツジ」を追分市民の森に植樹しました。



## ●横浜富士見丘学園【ドウダンツツジ350本】

生徒と近隣住民の皆さんとが協働で植樹を行いました。その後、お茶会を開催し親睦を深めました。





# 磯子区

## DATA (平成21年4月1日)

【設置年月日】昭和2年10月1日

【区の人口】164,052人

【区の世帯数】71,489

【面積】19.02km<sup>2</sup>

【区の花】コスモス

【区の木】梅



## 磯子区オリジナルエコバッグの作成・配布

磯子区脱温暖化行動推進本部では、「磯子事業会」の協賛を得て、オリジナルエコバッグを作成しました。また、「磯子区G30応援隊」の方と協働により区内スーパー店頭で配布を行うなど、区民生活に身近な視点から環境啓発活動を行いました。



区内スーパー店頭での配布



磯子区オリジナルエコバッグ

## 第3部

## エコ料理教室の開催

区内企業の東京ガス㈱、区内3地区センターと協働して「東京ガスのエコ・クッキング教室」を開催しました。



エコ料理教室

## 環境啓発展示

区内企業の㈱東芝と協働で、区庁舎1階において白熱電球・LED電球の明るさや消費電力などの比較ができる展示を行いました。

区内における様々なイベントにおいて、環境に関するパネル展示を行いました。

磯子図書館や「環境を考える会」にご協力いただき、磯子図書館において「CO-DO30資料展」を開催しました。



電球の展示



「日清オイリオ横浜磯子春まつり」での展示



磯子図書館での展示

## 磯子区カラス生活被害対策事業

カラス被害に悩んでいる集積場所に対し、磯子区で独自に開発したネットボックスを貸与しました。(144集積場所、155台貸与)



カラス被害状況



磯子区独自開発のカラスよけネットボックス  
(左：1m自立型、右：2m型)

## 環境映画会事業

㈱東芝生産技術センターの協力により、映画「不都合な真実」の上映会を実施しました。

参加者からは、地球温暖化について考える良いきっかけになったという感想をいただきました。(6月7日、112人参加)



## オリジナル・マイバック作成教室事業

夏休みの期間中の小学生に、布バックにペンで絵を描き世界にひとつだけのマイバックを作ってもらいました。(8月23日、53人参加)

完成したマイバックと参加者の写真をパネルにして、区役所内で展示しました。(10月27日～12月4日)



第3部

## 環境教室事業

保育園や幼稚園に出張して、紙芝居(パワーポイントを使用した動くタイプと従来型の紙を使ったタイプの2種類)を活用してごみの分別やリサイクルを説明した後、分別釣堀ゲームで実際に分別体験をしてもらいました。(15園、1,012人参加)



紙のタイプの紙芝居の様子



分別釣堀ゲームの様子





# 金 沢 区

## DATA (平成21年4月1日)

【設置年月日】 昭和23年5月15日   【面 積】 30.68km<sup>2</sup>  
 【区 の 人 口】 210,136人       【区の花】 牡丹  
 【区の世帯数】 86,633       【区の木】 山桜



### 緑のカーテン事業

金沢区では、区総合庁舎の緑化ほか、区内市立保育園(7園)、市立小学校(14校)でもヒートアイランド対策として、緑のカーテンを実施しました。

緑のカーテンは光合成によるCO<sub>2</sub>削減や室内の気温低下による冷房機の使用抑制による環境負荷の低減につながります。



区総合庁舎での緑化



区内小学校の緑のカーテン

### 環境教育の実施



G 30 移動教室

次世代を担う子どもたちに環境に対する意識を高めてもらうために、保育園や小学校で「G30移動教室」を行い、G30の取組をわかりやすく紹介しました。

ごみの分別の大切さ、ハイブリット車の紹介などをして、実際に目で見て体験できる形で教室を開催しました。

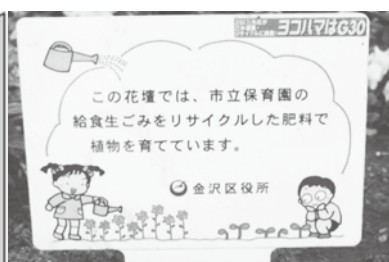


釜利谷保育園の美化活動

横浜市立釜利谷保育園では、近隣にある「大川公園」の環境美化活動を平成19年3月から実施しています。釜利谷保育園の園児を中心に、花壇の水やりや清掃、花の手入れなどを継続しています。公園がきれいになり、地域の方々に喜ばれ、こどもたちや保護者、職員も公園を大切にするなど意識に変化が見られました。

### 保育園の生ごみの堆肥化

平成20年4月～21年3月の1年間に、区内市立保育園から排出された生ごみ10.1トンの全量を堆肥として資源化し、保育園、区内の公園、区庁舎周辺の花壇で利用しました。これにより、本市運営の7保育所から排出された燃やすごみは、9.8トン(54%)減少しました。これは本市の一般的なごみ収集車約5台分にあたります。





## 港北区

**DATA** (平成21年4月1日)

【設置年月日】昭和14年4月1日

【区の人 口】324,369人

【区の世帯数】151,396

【面 積】31.37km<sup>2</sup>

【区の花】ウメ

【区の木】ハナミズキ



港北区

### 港北区地球温暖化対策推進協議会の設立

港北区では、横浜市脱温暖化行動方針（CO-D030）が策定されたことを踏まえ、区を挙げた地球温暖化対策の取組を進めるため、区民・事業者の皆さんとで構成された「港北区地球温暖化対策推進協議会」を設立しました。

当推進協議会では、環境にやさしい取組を「ECO(エコ)宣言」として発し、率先した環境行動の実践と同時に、企業や地域、学校などに対し、地球温暖化防止に向けた啓発活動などを行っています。

### 港北区緑のカーテンづくり事業

区内18の小学校及び8つの公立保育園で緑のカーテンづくりに取り組んだほか、家庭への拡大を図るために、緑のカーテンに取り組む区民の登録制度「緑のチャレンジャー登録」を実施し、260名の登録がありました。

また、「緑のカーテン」の手引きの配布、広報よこはまやホームページでの情報提供、小学生やチャレンジャーが参加した緑のカーテン発表会などを通して、身近な緑化活動の大切さやヒートアイランド対策の重要性を発信しました。



緑のカーテン（高田小学校）

### 地産地消の取組

地場野菜の生産が盛んな区の特性を生かし、区民の方に港北区の農業について改めて知っていただき、地産地消について区民の理解を深めていただくために昨年度は以下の3つの事業を行いました。

#### ●農業再発見マップ「ほくほく港北」

区内の農業生産者や野菜の直売所などを紹介したリーフレットを作成し、区民利用施設や各駅頭などで配布しました。



#### ●親子で参加する料理体験教室

横浜市の地産地消月間である11月に、区内産野菜の収穫から調理までの一連の流れを親子で体験できる料理教室を実施しました。

#### ●地産地消フォーラムこうほく

11月に、地産地消の活動報告、活動紹介パネルの展示、地元農産物の直売などを行いました。



親子で参加する料理体験教室



# 緑 区

## DATA (平成21年4月1日)

【設置年月日】昭和44年10月1日  
 【区の人口】175,389人  
 【区の家帯数】70,720

【面積】25.42km<sup>2</sup>  
 【区の花】シラン  
 【区の木】カエデ



### 地球環境にやさしい暮らし

平成19年度に発足した「緑区地球温暖化対策推進協議会」を中心に、地球温暖化の防止に向けて、区民とともに様々な取組を行いました。

#### ●区庁舎、土木事務所及び保育園でグリーンカーテンの設置（5月）

ヒートアイランド対策と啓発を目的に、区庁舎、土木事務所と保育園にグリーンカーテンを設置しました。また、ゴーヤーを使った料理レシピやホームページ上でカーテンの成長の様子などを公開しました。保育園では収穫物で地域との食事会を開催しました。



保育園グリーンカーテン

#### ●「緑区地球温暖化対策推進協議会行動方針」の策定（7月）

スローガンとして「子どもたちに残そう緑の地球、美しい緑区!!」を決定し、区民、自治会、区民活動団体、事業者、区役所それぞれの脱温暖化行動における役割等を定めました。

#### ●環境タウンミーティングの開催（7月）

18区で初めて、区民の方を対象として開催し、市長との脱温暖化に向けた意見交換を実施しました。



環境タウンミーティング

#### ●家庭で取り組む温暖化対策をテーマに夏休み講演会の開催（8月）

「親子で学ぶ温暖化」として小学生とその保護者を対象にした講演会の開催と映画「北極のナヌー」上映、区庁舎前での打ち水イベントを実施しました。

#### ●環境家計簿の取組を実施（11月～3月）

緑区独自の様式を用い、区民の方1,100世帯を対象として環境家計簿に取り組みました。

#### ●啓発事業の実施

- ・キャンドルナイト（6月）
- ・区民まつりでの手回し発電体験等のブース設置
- ・マイ箸づくり講座等を開催し、マイ箸持参運動を推進
- ・緑区G30・ストップ温暖化フェスタの開催（3月）



緑区 G30・ストップ温暖化フェスタ





# 青葉区

**DATA** (平成21年6月1日)

【設置年月日】平成6年11月6日 【面積】35.06km<sup>2</sup>  
 【区の人口】302,267人  
 【区の世帯数】119,897



## 3R (リデュース、リユース、リサイクル) のさらなる推進 主な重点事業・取組

### ●新たなG30目標への取り組み

#### 《取組内容》

新たなG30の目標を達成するため、G30啓発キャンペーンなど、ごみの減量化・資源化を推進しました。

#### 《目標》

各種啓発事業により、家庭ごみ(燃やすごみ)の年間排出量を48,700トン(一人1日あたり439グラム)以下にします。

【参考】平成19年度実績：48,248トン

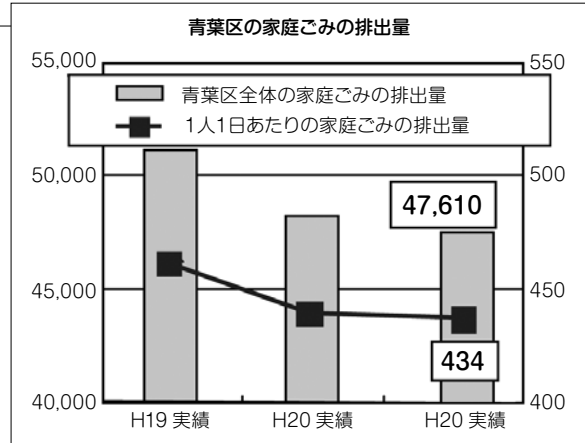
※一人1日あたり439グラム

#### 《期末振り返り》

◆燃やすごみ(家庭ごみ)は、目標の量よりもさらに削減できました。

総排出量：47,610トン(目標に対して-2.2%) ※一人1日あたり：434グラム(目標に対して-1.1%)

- ◆「マイバックの持参キャンペーン」を開催し、「地球にやさしい買い物キャンペーン」を実施しました(10月)。
- ◆「青葉区G30カレンダー」の作成・配布やケーブルTVでのG30特集の放送等、啓発を実施しました。
- ◆分別相談コーナーを開設し(平成20年9月、平成21年3月)、G30地域説明会を実施しました。
- ◆EM菌を使った生ごみのたい肥化講習会を開催しました(平成20年7月、9月、11月)。



## 緑と水にふれあえるまちづくりの推進

### ●緑のカーテン事業

#### 《取組内容》

ヒートアイランド対策の取組の一環として、植物を建物の外側に生育させることにより、建物の温度上昇を抑制させる効果がある緑のカーテン事業に取り組みました。

#### 《目標》

モデル事業として、小学校・保育園等30か所につる性植物の種・苗を配付(5月)し、生育状況・効果などを公表します(11月)。

#### 《期末振り返り》

小学校・保育園等37か所(市立小14校、市立保育園7園、民間保育園15園、区庁舎)に種・苗等を配布し(6月)、ゴーヤやヘチマ、アサガオなどを育成しました。



緑のカーテン

### ●150万本植樹行動の推進

#### 《取組内容》

区民の暮らしの中に緑を取り入れたライフスタイルや緑を大切に活動が広がるよう植樹イベントなどを通じて「150万本植樹行動計画」をPRしました。

#### 《目標》

◆植樹イベントを実施します(2回/年)、チラシ配布等のPRを行います。(150回/年)

### 《期末振り返り》

- ◆鉄小学校の児童とともに、くろがね青少年野外活動センターに「区の木」ヤマザクラを植樹しました（4月）。
- ◆青葉区広報番組「あおバリューTV」の特集で、「150万本植樹行動」の広報を行いました（5月）。
- ◆田奈小学校の児童とともに、こどもの国線沿い（長津田 駅から恩田駅間の一部）にアジサイやユキヤナギを植樹しました（11月）。
- ◆各種会議、イベントにおいて、チラシの配布を行う（27回）とともに、自治会 町内会掲示板へのポスター掲示（167か所、6月）、商店会祭りにて啓発用グッズを配布（300枚、7月）しました。



植樹イベント

## 良好な都市景観の保全・創造

### ●区民参加による田園景観保全策の策定

#### 《取組内容》

区民とともに田園景観保全のための考え方を整理するため、区民座談会を開催しました。

#### 《目標》

- ◆区民座談会・シンポジウムなどを開催します（3回/年）。
- ◆田園景観保全策を策定します（12月）。

#### 《期末振り返り》

- ◆区民座談会を開催しました（7月、9月、10月）。



区民座談会

## 交通環境対策の推進

### ●あおばエコムーブ推進事業

#### 《取組内容》

公共交通利用促進のための施策をバス事業者と協議し具体化を図るとともに、徒歩・自転車利用の推進に向けた検討を進めました。

#### 《目標》

- ◆交通事業者との協議を進めるとともに、徒歩・自転車利用に関する検討会を開催し、施策メニューを整理します。
- ◆サイクリングイベントを協働で実施します（11月）。

#### 《期末振り返り》

- ◆「青葉区歩行者・自転車の安全・快適な通行に関する懇談会」を区民・有識者等の参加により実施し、施策メニューを整理しました（2月）。
- ◆区民との協働により、鶴見川でのサイクリングイベントを実施しました（11月）。
- ◆バス1日乗車券を使ったバス乗継のPRを行いました（11月）。
- ◆区民まつりにおいて、区民にペロタクシー（3輪自転車タクシー）に体験乗車してもらうことにより、交通行動転換のための普及啓発を行いました（11月）。



サイクリングイベント